

# ◎松戸市に予測される地震について

## 地震の起きるしくみ

地球の表面は、プレートと呼ばれる10数枚の硬い板がジグソーパズルのように敷き詰められていて、ほとんど変形しないでそれぞれの方向にマンツルの動きにより(熱による対流が原因)、年間数cm～10数cm程度の速度で平行に移動しながら、ぶつかりあったり潜り込んだりしています。このような学説を『プレートテクトニクス』と言います。そして、プレート同士の境界ではお互いに影響しあい、その結果、山脈、海溝、海底山脈の形成や、地震・火山活動を引き起こしています。

日本に関係するプレートは4枚あり、「太平洋プレート」はほぼ西向きに、「フィリピン海プレート」は北北西の向きに向かい、日本列島を乗せている「ユーラシアプレート」「北米プレート」の下に潜り込んでいます。



## 松戸市に大きな影響を及ぼすことが予測される地震

タイプ	プレート境界で発生するマグニチュード7程度の地震
想定地震	プレート境界の地震(松戸市直下約30km・マグニチュード7.3を想定)
想定断層	 <p>このタイプの地震が発生すると、松戸市の震度は5強から6弱が予測されています。</p>
地震発生の確率	今後10年以内に南関東のいずれでこのタイプの地震が発生する可能性は <b>30%程度</b> 、30年以内には <b>70%程度</b> 、50年以内には <b>90%程度</b> と考えられている(文部科学省:地震調査研究推進本部)。ただし、南関東のどこかで発生するかを特定することは困難であるが地震はやってきます。

※例えば、阪神大震災当時では、30年以内に**0.02%～8%**  
交通事故でケガする確率 30年以内に**26%**